

表1

(1)	昭和27年4月2日～昭和28年4月1日生の人
	昭和22年4月2日～昭和23年4月1日生の人
	昭和17年4月2日～昭和18年4月1日生の人
	昭和12年4月2日～昭和13年4月1日生の人
	昭和7年4月2日～昭和8年4月1日生の人
	昭和2年4月2日～昭和3年4月1日生の人
(2)	大正11年4月2日～大正12年4月1日生の人
	大正6年4月2日～大正7年4月1日生の人
	満60歳以上65歳未満の人で、心臓・じん臓・もしくは呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害のいずれかにおいて身体障害者手帳1級もしくは1級相当の人

注(1)または(2)に該当し、かつ過去に肺炎球菌ワクチンを接種したことがない人に限る。

表2
 実施期間 平成30年3月31日(土)まで
 接種回数 1回
 費用 2千円
 対象者のうち生活保護世帯の人は本人負担額を全額免除します。接種前に必ず「無料接種券」の発行手続きを、市民保健センターまたは生活福祉課で行ってください。

平成29年度高齢者肺炎球菌予防接種
 場 守口市および門真・寝屋川・大東・四條畷市の各委託医療機関
対表1
 注すでに接種済みの人は再接種できません。再接種による副反応発症の可能性が高いためです。接種歴を必ず確認してください。

北河内夜間救急センター
受診者対象年齢の変更
 対象年齢が「15歳未満から」中学生以下に変わりました。
 これまで15歳の誕生日を過ぎると受診できませんでしたが、今後は中学3年生の3月31日まで受診できます。

表2

対象者	必要書類
表1の(1)に該当する人	「平成29年度高齢者肺炎球菌予防接種のご案内」(市から4月中に発送されたもの)、健康保険証など(年齢確認書類)
表1の(2)に該当する、60歳以上65歳未満の人	身体障害者手帳の写しまたは診断書
上記該当者のうち、生活保護世帯の人	上記の書類に加え「無料接種券」

さい。接種時に「無料接種券」がない場合は、費用を徴収します。
 なお、市民税非課税世帯に属する人の全額免除はありません。
 注接種後、痛みや熱を伴って腫れるなど気になる症状が出た場合は、接種した医療機関に相談してください。

大阪府守口保健所の各種相談

内容	とき	費用	予約	連絡先・備考
HIV検査(匿名可) 梅毒・クラミジアの同時検査可	第2月曜日・第4月曜日 (祝日を除く)10:00~11:00	無料 (注1)	不要	地域保健課 TEL 06-6993-3132 06-6993-3133
肝炎ウイルス検査	第2月曜日・第4月曜日 (祝日を除く)11:00~11:30	無料	検査日前週の金曜日までに要電話予約	
風しん抗体検査(注2)	第1月曜日・第3月曜日 (祝日を除く)10:00~11:00		要予約	衛生課 TEL 06-6993-3134
こころの健康相談	詳しくは問い合わせください	有料 (注3)	問い合わせください	
水質検査、検便・ぎょう虫検査	毎週火曜日 (祝日を除く)9:30~11:30			

(注1)有料の場合もあり
 (注2)対象は妊娠を希望する女性とその配偶者または妊娠している女性の配偶者
 (注3)検査容器は保健所で用意

急患のときは

●休日応急診療所
 場 大宮通1-13-7、市民保健センター内
 ▼内科・小児科 TEL 06-6998-9970
 土曜日……18:00~20:30
 日・祝日…10:00~12:00、13:30~16:30
 18:00~20:30
 ▼歯科 TEL 06-6998-9945
 日・祝日…10:00~11:30、13:00~16:30

●北河内夜間救急センター
 場 枚方市禁野本町2-13-13
 枚方市立保健センター4階
 ▼小児科 TEL 072-840-7555
 受付時間(毎日)
 20:30~翌日5:30
 備 診療は21:00~翌日6:00
 注 全ての診察に健康保険証持参
 往診はしません。



ヘルシーライフ教室(要予約)
 内 早期からの生活習慣の改善で健康を守ろう
 医師より「守口市の市民健診の結果から見た効果的な生活習慣病予防の話」
 薬剤師より「お薬とかかりつけ薬局」
 保健師より「市民健診の結果の見方」
 栄養士より「生活習慣病予防のための食事」
 運動指導士より「ながら運動の話・ウォーキングの実技」
 時 11月28日(火)午後1時15分~4時
 対 市内在住者
 場 市民保健センター
 持 健診結果(持っている人のみ)
 注 総合判定結果が「要医師評価」「要医療」の人は、必ず受診の上申し込みください。

男性のための健康教室

時・内
 ▼12月14日(木)午後1時30分、
 1月26日(金)午後2時
 「医師・栄養士の話」
 ▼1月12日(金)・2月9日(金)
 午前9時30分
 「調理実習」
 ▼2月6日(火)午後1時30分
 「歯科医師の話、歯科衛生士による染め出しと歯磨き指導」
 注 2月6日(火)のみ、女性も参加可
 場 市民保健センター
 対 市内在住のおおむね60歳以上の男性

¥500円調理実習(日のみ)
 定 先着20人
 持 エプロン・三角きんまたは、頭髪を覆える大判ハンカチ、手ふきタオル

不妊検査および不妊治療にかかる費用の一部助成

内 不妊かどうか正しく判断し、適切な治療を受ける機会を支援するために、不妊検査および不妊治療に要する費用の一部を助成します。助成対象となる不妊検査および不妊治療は次のとおりです。
 ▼不妊検査
 不妊症の診断のために医師が必要と認められた一連の検査および不妊治療の効果を確認するための検査
 ▼不妊治療
 一般不妊治療を対象とします。ただし、一般不妊治療とは、タイミング療法、ホルモン療法、人工授精(夫婦以外の第三者からの卵子、胚、精子の提供によるものを除く)をいいます。
 注 平成28年4月1日以降に、医療機関において夫婦がともに開始し、受けた不妊検査および不妊治療であること。
 注 不妊検査開始から2年以内に受けた不妊検査および不妊治療であること。
 対 次の①~③のいずれにも該当する夫婦を対象とします。①不妊検査開始日から助成金の申請日までの期間において、守口市に住所をともに有する婚姻している夫婦②不妊検査の開始時点で妻の年齢が満40歳未満である夫婦
 ③平成28年4月1日以降に、不妊検査

とともに開始した夫婦
助成額 不妊検査および不妊治療費用の自己負担額の合計の2分の1(上限5万円、100円未満切り捨て)
 注 1夫婦につき1回限り
申請方法 助成対象となる不妊検査開始日から2年経過した日の翌日から起算して6カ月以内に申請のこと。ただし、妊娠その他の理由により、不妊検査を開始した日から2年を経過する日までに不妊検査および不妊治療を終了した場合は、終了した日の翌日から起算して6カ月以内に当該申請書を提出してください。
 備 助成対象者、内容には一定の制限があります。詳細は市ホームページをご覧ください。

麻しん・風しんの予防接種

1歳の子(1期)と年長児相当年齢の子(2期)が対象です。まだ接種していない人は早めに受けましょう。
 ▼麻しん
 感染力がとても強く、インフルエンザの6倍の感染力を持ち、また患者1千人に1人が脳炎を併発するといわれています。
 ▼風しん
 妊婦がかかると、お腹の赤ちゃんの目や耳に影響を与え、障がいが生じることがあります。
接種回数 1期・2期とも各1回
 対 ▼1期 1歳児
 ▼2期 平成23年4月2日~平成24年4月1日生まれ(年長児)

接種期限 ▼1期 2歳の誕生日の前日まで
 ▼2期 平成30年3月31日まで
 場 守口市・門真・寝屋川・大東・四條畷市の各委託医療機関
 注 明らかに発熱している、重い急性疾患にかかっている、接種時の体調により医師が不適当な状態と判断した、予防接種によって強いアレルギー反応を起したことがある人は、予防接種を受けられない場合があります。
 備 予防接種は、混合ワクチン接種が原則です。麻しん、風しんのどちらかの病気がかかった人は、かかっていない方の単抗原ワクチンの接種を受けることができます。
 持 母子健康手帳
 詳細は市ホームページをご覧ください。

訪問健康診査(内科・歯科)

市では、市内在住の40歳以上の寝たきりなどで通院が困難な人(施設入所者を除く)を対象に、医師、歯科医師が、自宅を訪問して内科健診、歯科健診を実施します。費用は無料です。
 申 平成30年1月31日(水)までに市民保健センターへ

